



大木麻理と佐藤友紀の 珠玉シリーズ vol.5

『珠玉の“歌”』 ～言葉から生まれた音の調べ～

Program

W.A.モーツァルト
アヴェ・ヴェルム・コルプス

J.S.バッハ
装いよせ、我が魂よ BWV654

松岡あさひ 編
幻想様式による
プレリューディウム「荒城の月」

G.フォーレ
『レクイエム』よりピエ・イエズ

G.フォーレ
ラシーヌ讃歌 ……ほか

※曲目は変更となる場合がありますことをご了承ください。

2026年 6月6日(土)

14:00開演 13:30開場

聖グレゴリオの家聖堂

東久留米市氷川台 2-7-12 西武池袋線「東久留米」駅徒歩10分

全席自由 3,500円

チケットご予約

▶<https://teket.jp/627/64249>

▶聖グレゴリオの家

電話または「お名前、ご住所、枚数」をご記入の上、FAXでお申し込みください。

TEL 042-474-8915 FAX 042-474-8832

または、ホームページのお問合せフォームより <http://st-gregorio.or.jp/>

主催・お問い合わせ

株式会社ブロウミュージック

info@blowmusic.art

03-5403-6410

協賛

野中貿易株式会社



teket

URLまたは
QRコードより
お願いします



終演後に
出演者と交流できる
トークティータイム〈無料〉
があります!



大木麻理と 佐藤友紀の 珠玉シリーズ vol.5

『珠玉の“歌”』
～言葉から生まれた音の調べ～

大木麻理

オルガン
東京藝術大学、同大学院修了。
ドイツ学術交流会(DAAD)とポセール財団の
奨学生としてリューベック国立音楽大学と
デトモルト国立音楽大学に留学。
満場一致の最優等で卒業。
第3回ブクステフーデ国際オルガンコンクール邦人初優勝、
第65回「ブラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門
第3位、ほか国内外で多数受賞。
CDはいずれもレコード芸術特選盤に選出。
昨年「バッハのオルガン名曲集」ともいえる
最新CD「Spiral Galaxy of BACH」をリリースし
絶賛されている。
豊かな音楽性と高度なテクニック、
丁寧な音色作りは各所で高い評価を受けている。
2018年～26年3月まで
ミュゼ川崎シンフォニーホール オルガニスト。

佐藤友紀

トランペット
東京藝術大学卒業。アカンサス音楽賞受賞。
第16回日本管打楽器コンクール第1位。
第69回、第72回日本音楽コンクール第2位。
第2回リエクサ国際トランペットコンクール入選。
第6回フィリップ・ジョーンズ国際コンクール第3位。
東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師
(現:芸大フィルハーモニア)を経て渡独、
ドイツ国立ハンブルク音楽演劇大学にて
マティアス・ヘフス氏に師事。
2006年より17年間首席奏者を務めた
東京交響楽団を2023年に退団し、
現在はソロや室内楽を中心に幅広い活動を行っている。
シェナ・ウインド・オーケストラ客員契約団員。
ARK BRASS、Bach Artists Japan 匠、各メンバー。
東京藝術大学、洗足学園音楽大学、
尚美ミュージックカレッジ専門学校ディプロマ科
各非常勤講師。日本トランペット協会常任理事。



聖グレゴリオの家聖堂

東久留米市氷川台 2-7-12 ▶西武池袋線「東久留米」駅徒歩 10分

TEL:042-474-8915 FAX:042-474-8832 <http://st-gregorio.or.jp/>

聖グレゴリオの家

聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として
故ケレオン・ゴールドマン神父(フランスコ会)によって設立され、
祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。
その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、
教育を行うことにあります。

聖グレゴリオの家賛助会

故ケレオン・ゴールドマン神父によって創設された当研究所は、
神父の母国ドイツや諸外国からの物心両面の支援に頼って参りました。
しかしながらケレオン神父の帰天と援助を下さった方の
高齢化、世代交代に伴い、その支援は必然的に細りつつあります。
海外の支援に頼るのではなく日本社会の中で聖グレゴリオの家の活動を
支えていくために賛助会は2009年に発足しました。